



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月26日

上場会社名 株式会社モバイルファクトリー 上場取引所 東
コード番号 3912 URL <https://www.mobilefactory.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 宮嶋 裕二
問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員（氏名） 佐藤 舞子 (TEL) 050-1743-6211
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		EBITDA (注2、3)		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	1,615	0.3	487	0.8	487	0.8	485	1.7	328	△0.1
2023年12月期中間期	1,610	7.9	484	27.7	483	31.1	477	29.6	328	32.9

(注) 1. 包括利益 2024年12月期中間期 325百万円(△1.0%) 2023年12月期中間期 328百万円(35.0%)

2. EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用
2024年12月期より指標の有用性向上を図るためEBITDAの定義を変更しております。なお、前中間期のEBITDAについても定義を変更した後の数値で記載しております。従前の定義による当中間期のEBITDAは486百万円（前年同中間期比1.7%増）となります。

3. EBITDAにつきましては、営業利益に並ぶ重要経営指標であります。

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	43.07	—
2023年12月期中間期	42.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	3,774	3,017	79.9
2023年12月期	3,870	3,004	77.6

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 3,015百万円 2023年12月期 3,003百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	37.00	37.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 2024年12月期の期末配当予想につきましては、本日開示いたしました「株主還元方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,570	5.9	1,060	12.1	1,054	12.0	703	—	92.74

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. EBITDA 1,061百万円 (1.4%)

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期中間期	8,925,495株	2023年12月期	8,925,495株
2024年12月期中間期	1,382,055株	2023年12月期	1,044,155株
2024年12月期中間期	7,622,682株	2023年12月期中間期	7,784,423株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、決算説明資料をT D n e tにて同日開示いたします。また、本日当資料をもとに機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会をオンラインにて開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高は前年同期比0.3%増の1,615,478千円、EBITDAは同0.8%増の487,797千円、営業利益は同0.8%増の487,212千円、経常利益は同1.7%増の485,855千円、親会社株主に帰属する中間純利益は同0.1%減の328,337千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当中間連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。詳細は「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等) セグメント情報 「II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。下記の前期比較については、前期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

・モバイルゲーム事業

モバイルゲーム事業における主力サービスの位置情報連動型ゲームである「駅メモ！（ステーションメモリーズ！）」においては、収益の安定と強化を図るべく、ユーザーエンゲージメントを高めることに注力いたしました。地方自治体や鉄道事業者との協業による地方創生、及び他社IPとのコラボイベント等を実施したほか、「駅メモ！」10周年を記念したオリジナルグッズの販売や豪華声優陣による追加ボイスの配信を実施いたしました。また、「駅メモ！」は今年で10周年を迎え、地図機能のアップデートをはじめとした10周年記念施策を行いました。なお、ブロックチェーン事業撤退に伴う組織再編成を受け、「駅メモ！」ヘリソースを集中したことにより人件費が増加しております。

この結果、同事業の売上高は1,468,131千円（前年同期比1.7%増）となり、セグメント利益は425,811千円（前年同期比13.5%減）となりました。

・コンテンツ事業

コンテンツ事業では、自社で運営している各着信メロディサービスの課金会員数は緩やかに減少しております。

この結果、同事業の売上高は147,310千円（前年同期比11.5%減）となり、セグメント利益は111,066千円（前年同期比2.1%減）となりました。

・その他

その他につきましては、ブロックチェーン事業及びSui show事業で構成されており、売上高は35千円（前年同期比96.5%減）となり、セグメント損失は49,665千円（前年同期はセグメント損失122,239千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ95,315千円減少し、3,774,894千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ97,309千円減少し、3,299,090千円となりました。これは主に、売掛金が22,391千円増加した一方で、現金及び預金が105,644千円減少したものであります。その内訳としましては、法人税等の税金の納付、配当金の支払、賞与の支給、及び自己株式の取得に伴う減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,993千円増加し、475,804千円となりました。これは主に、投資有価証券が24,956千円増加した一方で、繰延税金資産が22,377千円減少したものであります。

(負債の部)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ107,953千円減少し、757,609千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ107,568千円減少し、757,609千円となりました。これは主に、前受金が6,048千円増加した一方で、未払法人税等が70,345千円減少、未払消費税等が25,273千円減少、賞与引当金が13,772千円減少したものであります。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12,637千円増加し、3,017,285千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が328,337千円増加した一方で、自己株式を249,957千円取得し、配当金の支払いにより利益剰余金が63,050千円減少したものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ105,644千円減少し、2,689,974千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動により得られた資金は、237,418千円（前年同期は292,290千円の収入）となりました。主な収入要因は、税金等調整前中間純利益483,089千円であり、主な支出要因は、法人税等の支払額191,173千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動により支出した資金は、30,000千円（前年同期は562,511千円の支出）となりました。支出要因は、投資有価証券の取得による支出30,000千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動により支出した資金は、313,063千円（前年同期は185,395千円の支出）となりました。支出要因は、自己株式の取得250,666千円、配当金の支払62,876千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年1月30日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2024年4月26日発表の「業績予想の修正（追加開示）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,795,619	2,689,974
売掛金	537,793	560,185
商品	0	0
貯蔵品	2,080	2,302
前払費用	45,564	38,705
その他	15,875	7,966
貸倒引当金	△533	△43
流動資産合計	3,396,400	3,299,090
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	2,206	2,206
減価償却累計額	△303	△407
工具、器具及び備品(純額)	1,902	1,799
有形固定資産合計	1,902	1,799
無形固定資産		
ソフトウェア	870	389
無形固定資産合計	870	389
投資その他の資産		
投資有価証券	91,090	116,046
繰延税金資産	353,264	330,886
敷金及び保証金	26,682	26,682
投資その他の資産合計	471,036	473,615
固定資産合計	473,810	475,804
資産合計	3,870,210	3,774,894

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,175	12,554
未払金	468,210	469,774
未払法人税等	212,979	142,634
未払消費税等	60,855	35,581
前受金	55,102	61,151
賞与引当金	46,102	32,330
その他	8,751	3,582
流動負債合計	865,177	757,609
固定負債		
繰延税金負債	384	-
固定負債合計	384	-
負債合計	865,562	757,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	504,757	504,757
資本剰余金	280,257	280,257
利益剰余金	3,429,197	3,694,483
自己株式	△1,195,162	△1,445,120
株主資本合計	3,019,048	3,034,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,548	△18,719
その他の包括利益累計額合計	△15,548	△18,719
新株予約権	1,148	1,628
純資産合計	3,004,648	3,017,285
負債純資産合計	3,870,210	3,774,894

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,610,763	1,615,478
売上原価	833,954	833,273
売上総利益	776,809	782,204
販売費及び一般管理費	293,466	294,992
営業利益	483,342	487,212
営業外収益		
受取利息	1	2
暗号資産評価益	431	776
助成金収入	54	-
雑収入	406	856
営業外収益合計	894	1,634
営業外費用		
投資事業組合運用損	6,328	2,027
自己株式取得費用	285	708
雑損失	-	255
営業外費用合計	6,613	2,991
経常利益	477,623	485,855
特別利益		
受取和解金	-	12,000
特別利益合計	-	12,000
特別損失		
固定資産除却損	88	-
特別調査費用等	-	3,222
訴訟費用	-	11,543
特別損失合計	88	14,765
税金等調整前中間純利益	477,535	483,089
法人税、住民税及び事業税	144,432	132,914
法人税等調整額	4,585	21,838
法人税等合計	149,017	154,752
中間純利益	328,517	328,337
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	328,517	328,337

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	328,517	328,337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	△3,171
その他の包括利益合計	△15	△3,171
中間包括利益	328,501	325,165
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	328,501	325,165
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	477,535	483,089
減価償却費	681	584
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△56	△490
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,430	△13,772
受取利息	△1	△2
自己株式取得費用	285	708
固定資産除却損	88	-
投資事業組合運用損益 (△は益)	6,328	2,027
受取和解金	-	△12,000
特別調査費用等	-	3,222
訴訟費用	-	11,543
売上債権の増減額 (△は増加)	△26,787	△22,391
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△264	△222
前受金の増減額 (△は減少)	△1,937	6,048
前渡金の増減額 (△は増加)	△2,547	△758
前払費用の増減額 (△は増加)	△22,271	6,858
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,543	△621
未払金の増減額 (△は減少)	△7,176	1,564
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,757	△25,273
その他	6,099	△12,789
小計	425,329	427,326
利息及び配当金の受取額	1	2
法人税等の支払額	△133,096	△191,173
法人税等の還付額	-	4,028
和解金の受取額	-	12,000
特別調査費用等の支払額	-	△3,222
訴訟費用の支払額	-	△11,543
助成金の受取額	54	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	292,290	237,418
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	-	△30,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△562,511	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△562,511	△30,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△185,395	△250,666
配当金の支払額	-	△62,876
新株予約権の発行による収入	-	480
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185,395	△313,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△455,616	△105,644
現金及び現金同等物の期首残高	2,784,879	2,795,619
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,329,263	2,689,974

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年1月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式337,900株の取得を行っております。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が249,957千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が1,445,120千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注2)	合計
	モバイルゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,443,359	166,391	1,609,750	1,012	1,610,763
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,443,359	166,391	1,609,750	1,012	1,610,763
セグメント利益 又は損失(△)	492,129	113,453	605,582	△122,239	483,342

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブロックチェーン事業及びSuishow事業を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注2)	合計
	モバイルゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,468,131	147,310	1,615,442	35	1,615,478
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,468,131	147,310	1,615,442	35	1,615,478
セグメント利益 又は損失(△)	425,811	111,066	536,877	△49,665	487,212

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブロックチェーン事業及びSuishow事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前中間連結会計期間において「ブロックチェーン事業」及び「Suishow事業」を報告セグメントとして記載しておりましたが、「ブロックチェーン事業」については、当中間連結会計期間をもって事業から撤退したため、また、「Suishow事業」については、セグメント開示情報としての重要性が乏しくなったため、「その他」の区分に含めております。

これに伴い、報告セグメントを従来の「モバイルゲーム事業」、「コンテンツ事業」、「ブロックチェーン事業」、「Suishow事業」の4区分から、「モバイルゲーム事業」、「コンテンツ事業」の2区分に変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。